

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 1 月 11 日 (2007.1.11)

【公表番号】特表 2006-516125 (P2006-516125A)

【公表日】平成 18 年 6 月 22 日 (2006.6.22)

【年通号数】公開・登録公報 2006-024

【出願番号】特願 2004-561246 (P2004-561246)

【国際特許分類】

C 0 7 H 15/04 (2006.01)

C 0 7 H 1/00 (2006.01)

C 1 1 D 1/06 (2006.01)

【F I】

C 0 7 H 15/04 F

C 0 7 H 1/00

C 1 1 D 1/06

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 11 月 9 日 (2006.11.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

アルキル及び / 又はアルケニルオリゴグリコシド

カルボン酸塩の製造における 2 つの開始材料のうちの 1 つである、アルキル及びアルケニルオリゴグリコシドは、式 (1) :



[式中、 R^1 は 4 ~ 22 個の炭素原子を含むアルキル及び / 又はアルケニル基であり、G は 5 又は 6 個の炭素原子を含む糖単位であり、p は 1 ~ 10 の数である。]

に相当する既知の非イオン性界面活性剤である。それらは従来の有機化学の適切な方法によって得ることができる。